



九州大学大学院人間環境学研究院

萌芽学際
研究助成

令和6年度

『萌芽的学際研究に対する研究助成』 募集要項

人間環境学府及び研究院では、シリーズ人間環境学や人間環境学コロキウム、多分野連携プログラムといった、異分野間のコミュニケーションを通して学びの共同体意識を活性化するための取組を行っており、この一環として、新たな研究領域の開拓を目指す萌芽的な学際研究に対して助成を行います。

令和6年度の助成対象研究を下記のように募集します。

1. 助成対象

令和6(2024)年4月に人間環境学府に所属している大学院生，研究生，人間環境学研究院に所属している教員，学術研究員，学術協力研究員，テクニカルスタッフ，技術職員を研究代表者とする研究グループによる学際研究（企画調査段階のものを含む）とする。

なお，監督責任者及び会計管理者として，人間環境学研究院所属教員が少なくとも1名，研究グループに含まれていることが求められる。

2. 助成額及び件数

1件につき30～50万円の範囲で，2～3件に助成する。

3. 応募方法

(1) 募集期間：令和6年（2024年）1月5日（金）から2月2日（金）まで

(2) 応募手続：応募者は，申請書（別紙）を人文社会科学系総務課学術推進係に提出する。
または，以下のProselfにアップロードする。

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/pDosw0tI18xiuCuebWe8_4r0RKbN099kZJ_iSdY6rCw4

4. 選考方法

選考委員会で書面審査を行い，委員の合議によって助成対象を3月上旬に決定する。

5. 選考基準

学際性，先端性，新しい領域への挑戦・開拓などを中心に評価して選考する。また，若手研究者が研究代表者を務める研究の採択を優先する。

6. 選考委員

合同運営委員会委員がその任にあたる。

7. 報告義務

助成対象の研究代表者は、令和7（2025）年3月7日（金）までに、研究助成に対する成果報告書を提出しなければならない。本報告書には当該研究助成の今後の研究展開についても明記すること。また、3月に予定されている公開報告会で報告しなければならない。

8. その他

- (1) 令和6（2024）年4月時点で、助成対象者が申請資格を満たさなくなった場合は、助成を取りやめる。
- (2) (1)を含めて、助成件数が1件以内となった場合は、2次募集を行う。